



2020 年 10 月時点

日本アカデメイア 第 5 期ジュニア・アカデメイアの概要

1. 趣旨（創設：2015 年 10 月 1 日）

- （1）人材を育てるという「日本アカデメイア」の設立当初からのミッションに基づき、志のある大学生・大学院生を対象に創設。
- （2）一方通行の講義ではなく、次の時代を担う学生が主体となって、日本が直面する解決困難な課題について学び、考えることを主眼とする。
- （3）日本の将来を担う人たちが育つ新しい仕組みづくり、「中核層」の育成を目指す。

2. 主催者・指導教授（敬称略）

教 頭 谷口将紀 東京大学教授

指導教授 曾根泰教 慶應義塾大学名誉教授、野中尚人 学習院大学教授、
稲継裕昭 早稲田大学教授、小舘亮之 津田塾大学教授

3. 運営概要

- （1）お茶の水女子大学、学習院大学、慶應義塾大学、上智大学、千葉大学、津田塾大学、東京大学、一橋大学、早稲田大学の学生有志約 40 名で 2019 年 9 月に開校。
- （2）集中講義期間（10 月～1 月、平日 19 時～20 時 30 分）を設置。講義は対話形式とし、課題図書と講師からの質問を事前に学生に提示。
- （3）学生は自主的に研究テーマを設定し、6 グループに分かれて研究を行い、政策提言を作成。グループ編成にあたっては、同じ大学で固まらないことを条件とし、テーマや手法などは学生に一任。9 月 11 日に各グループ政策提言をオンライン形式で発表、大賞・個人賞などを授与。

4. 集中講義（開催日、登壇者、テーマ）

○講義①(10. 24) 香取照幸・在アゼルバイジャン共和国日本国特命全権大使

「社会の持続可能性と社会保障」

○講義②(11. 21) 岡田光信・アストロスケール創業者兼 CEO

「世界初のビジネスへの挑戦」

○講義③(12. 19) 松尾 豊・東京大学大学院工学系研究科教授

「日本の国際競争力を上げるための『AI 戦略』とは」

○講義④(12. 26) 兼原信克・前内閣官房副長官補「我が国の外交の課題と今後の展望」

○講義⑤(1. 30) 高島宗一郎・福岡市長「都市経営への挑戦」

5. グループ研究指導会（教頭・指導教授によるグループ研究指導）

第 1 回(10. 3)、第 2 回(10. 17)、第 3 回(10. 31)、第 4 回(12. 5)、第 5 回(1. 9)、

第 6 回(2. 20) ※学生グループの研究進捗を鑑みて、適宜グループ研究指導会を開催。

6. 各グループの政策提言テーマ

○サバティカルシティが変える地方の未来＜ジュニア・アカデメイア賞＞

○移民政策への転換に向けて～『外国人労働者』から『Japan Citizen』へ＜茂木賞＞

○テクノロジーで実現する災害に強い日本へ＜佐々木賞＞

○AI 時代の BI（ベーシックインカム）の必要性

○若者の政治参加のあり方～若者政党結成～

○スマホ時代における「人間教育」としての性教育

※提言本文・サマリー・発表動画（10 分）は、「ジュニア・アカデメイア」サイト

（<https://j-akademeia.jp/junior/>）に掲載しています。

※提言は学生の自主的な活動の成果であり、主催者である日本アカデメイアの公式見解ではありません。